ビジネス

住所を聞くのもちょっと気まずいし…

職場？自宅？どっちに出す？「ビジネス年賀状」のあて先問題

画像提供／年賀状レトロ美術館

明治20年代の年賀状。当時の年賀状には暦が記されていることが多く、商人や旅館などの営業用ツールとして重宝されていた

個人情報の扱いがデリケートな今、社員の住所が公開されていない職場も多い。まして社外の人だと、自宅の住所を知る機会はそうそうない。そこで困るのが年賀状のあて先。いったいどうしたらいいんでしょう？

「まず、相手が社外の人の場合、本当にお世話になっている人には『年賀状を贈りたいので…』と率直に聞くのが良いでしょう。『そんな気は遣わなくていいよ』と言われるかもしれませんが、相手への誠意は示せますから」

お答えいただいたのは、人材育成トレーナーの美月あきこさん。ただ、それほど深い付き合いでなければ「先方の職場に贈ればよいでしょう」とのこと。

では、同じ職場の場合はどうしたら…？　改まって住所を聞くのも気恥ずかしいし、職場あてに贈ると相手が目にするのは「仕事始め」の日になってしまうが…。

「相手との関係性にもよるでしょうが、自宅の住所を知らなければ、職場に贈ればいいと思いますよ。仕事始めの日に『年賀状ありがとう』と言ってもらえば会話のきっかけにもなりますので」

ちなみに職場関係の相手に年賀状を贈る場合、「贈った相手」と「贈らなかった相手」の差が、変な形で表面化しないよう配慮が必要。特に他意はなくても、仲の良い先輩にだけ贈ったりすると、あとで余計な誤解を招く恐れがある。

最後に気になるのは、年賀状に書く内容だ。

「新年の挨拶が印刷された年賀状を贈る場合でも、必ず手書きで一言二言添えましょう。『薦めていただいた○○の本、読みました』など、相手とのちょっとした会話に出てきたネタを絡めたりすると、気の利いた印象が残りますよ」

就職一年目は、周囲に何かと迷惑をかけることも多いはず。だからこそ、お礼の気持ちを込めて、お世話になった皆さんに年賀状を贈るのが、社会人としての礼儀と心得るべきだろう。（有井太郎）

職場での関係別に見た、年賀状を贈る相手（複数回答、2011年11月 労務行政研究所調べ）

1	同僚	85.1%
2	先輩	74.9%
3	上司	72.2%
4	部下・後輩	71.4%

職場関係の相手に年賀状を贈ると答えた255人に、誰に贈るかを聞いた同調査では、「同僚」がもっとも多かった。とはいえ、どの項目も7割を超えていることから、年賀状は幅広く贈ることが一般的といえそうだ

社会

正月ボケなんて悠長なことは許されない

「仕事始め＝半ドン」は少数派“初日から残業”企業が増加!?

画像提供／ロイター／アフロ

東京証券取引所で仕事始めの日に行われる大発会には、毎年、晴れ着姿の女性が多数出席する。今となっては珍しい新年の風景だ

慌ただしい年の瀬。残務を片付けようやく仕事納め…と一息つくのも束の間。瞬く間に正月休みは過ぎ去り「仕事始め」がやってくる。休みボケの頭に活を入れようにも正月気分はなかなか覚めやらず…。そんなニッポンの会社員のために、かつては「仕事始めは半ドン」という愛すべき風習があった。若手社員はあまりご存じないだろうが、「午前中だけ働いて、午後はお休み」という牧歌的なワークスタイルである。だが、今や日本企業からそんな余裕は失われ、仕事始めから全力疾走という会社も多いとか。

実際、25～59歳の社会人400人に「仕事始め」の出社時間・退社時間を聞いたところ、それぞれ8～9時、17～19時が8割を超え、普段とまるで変わりない。仕事始めの「仕事量」についても「フルに仕事」と答えた人が約6割「残業まで行った」という人も約1割となんとも世知辛い状況だ。ただ、一縷（いちる）の望みは「ふだんの半分以下しか仕事をしない」「まったく仕事をしない」を合わせるとおよそ4分の1となり、少数派とはいえ、半ドン*の美風が残っていること。

さらに「仕事始め」の恒例行事を尋ねると、「取引先や関係先に挨拶に行く」「初詣でに行く」のほか、「女性は着物で出社し記念撮影をする」「社員全員が500円のお年玉をもらう」なんて微笑ましいエピソードも。もっとも、一番多かったのは約3割が挙げた「社長や上司の挨拶」という定番中の定番。大切なのはわかるけど、ありきたりな年頭訓示を聞かされてもテンションは上がらない、というのが会社員の本音ではないだろうか。

ちなみに、お酒を飲む職場もあるようで、「上司が飲み過ぎて昼にはベロベロだった」「取引先の人が酔って真っ赤な顔で挨拶に来た」なんて素敵なエピソードも。

正月明けくらい、そんな緩さが許される日本であってほしい…。そう思ってしまうのは、筆者の甘えでしょうかね。（有井太郎）

仕事始めの日にすることは？（複数回答、調査協力／アイリサーチ）

通常営業日と変わらない	60.3%
社長や上司の挨拶がある	29.0%
取引先や関係先に挨拶に行く	11.8%
初詣でに行く	10.3%
おとそを飲む	3.8%

「通常営業日と変わらない」と答えた割合が高かった業種は「医療・福祉（88.6%）」や「金融・保険業（70.6%）」など。反対に「ITサービス（46.9%）」などは、全体とくらべてその割合がやや低かった

生活

人数把握やアイテムかぶりには要注意

年末年始の長期休暇「職場へのお土産」購入率は7割

イラスト／アキワシンヤ

「長崎土産のムツゴロウを部で飼った」という逸話も。北海道の「白い恋人」や新潟の米、福岡の明太子など、有名な特産品が喜ばれやすいようだ

正月休みで帰省したり、旅行に行ったりする人も多いのでは？　そこで気になるのが「職場へのお土産」。やはり買っていくべきなのだろうか。先輩社員の実態を探るべく25～59歳の会社員400人にアンケートを実施。

職場へのお土産を「年末年始などの長期休暇で旅行に行ったときに買う」と答えた人は69・0%。「出張に行ったとき」の45・3%、「有休をとって帰省したとき」の40・3%と比べると、だいぶ高いことがわかる。年明けに出社したとき、先輩たちからお土産をもらうばかりで、自分は手ぶらとなると、ちょっと気まずい。ここはやはり買っていった方が無難かも。

では、お土産を買って帰る「相手」はどこまでか？　これについては、「同僚」（90・5%）、「上司」（79・5%）、「先輩」（72・5%）、「後輩」（64・2%）と続いた。「取引先」は3・4%とほとんどおらず、基本的には「職場内」だけでよい模様。ちなみに、1人あたりのお土産平均額は774円、一番多い価格帯は500円だった。人数の多い職場だとお土産代の出費も馬鹿にならない。それでも職場にお土産を買っていく理由を聞くと、トップは「仕事を代わってもらっているから」（50・2%）。僅差で「いつもお世話になっているから」（49・2%）が続く。「職場の習慣だから」（33・0%）という声も。いずれにせよ「職場の同僚への配慮」という側面が強いようだ。

ところが、チョイスの仕方によっては失敗してしまうケースも少なくない模様。「『全員でこのくらいかな』と適当に買っていったら足りなかった」（42歳・男）、「シンガポールでマーライオン型のチョコを買ったのに、溶けて何かわからなくなった」（53歳・女）、「帰省先が同じ同僚とお土産がかぶってしまった」（25歳・女）なんてエピソードもあった。

一方、「職場でお土産そのものが禁止されている」という声もあったりと、会社のルールには要注意。せっかくの配慮が裏目にでないよう気をつけよう。（有竹亮介／verb）

職場でのお土産の渡し方（複数回答、調査協力／アイリサーチ）

1	自分で直接手渡しする	60.9%
2	共用スペースや給湯室に置いておく	36.4%
3	庶務担当者に頼んで配ってもらう	16.8%
4	同僚のデスクに一つずつ置いておく	16.5%
5	自分のデスクに置いておく	2.1%

約6割の人が自分で渡している。仕事を代わってもらった感謝を伝えるには、顔を見て渡した方が気持ちも伝わるというもの。正月休み中の旅行や帰省のお土産は、年明けの挨拶とともに渡してみよう

生活

年賀状とはどう違う？

「寒中見舞い」の上手な活用テクニックとは？

印象アップを狙うなら、切手にもこだわりを。美しい景色や花などの万人ウケするものが◎。珍しい“ご当地切手”などもオススメ

正月ムードが過ぎる頃、社内にちらほらと届き始める「寒中見舞い」。コレ、年賀状とどう違うの？　手紙の作法に詳しいコミュニケーションインストラクター・杉山美奈子さんに聞いてみよう！

「寒中見舞いは、いわば暑中見舞いの真冬版。一番寒い時に相手を気遣う時候の挨拶です。届く時期は、年賀状が1月1日から7日（松の内）まで、寒中見舞いは1月8日から2月3日頃までです」

7日までに年賀状で返信したいのはやまやまだけど、実家に帰省していたり、会社あてにいただいたりすると、年賀状を見るタイミングが遅くなることも…。いただいた年賀状に、寒中見舞いでお返事してもいいんでしょうか？

「寒中見舞いは、年賀状の返礼や喪中の方へのご挨拶はもちろん、自分が喪中の場合の欠礼のお詫びとしても使えます。先方への到着が1月5日、6日頃になってしまいそうなら、松の内が明けるのを待って、上手に“寒中見舞い”を出すのもよいかもしれませんね」

出すのが遅くなってしまったお詫びも兼ねての寒中見舞い、一体どんなふうに書けばいいの？

「例えば、相手の暮らす地域のニュースを、文中にさりげなく取り入れてみましょう。寒い地方の人に出すなら、『そちらは例年よりも雪が多いとのことですが、お風邪など召してはいらっしゃいませんか』など。“その人専用”にアレンジすることで、心を込めて書いたことが伝わりやすくなります」

書くニュースのネタは、お天気や気温など簡単な事柄でいいのだとか。では、注意すべきポイントは？

「年賀状を出せなかった事情の書き方ですね。『仕事で31日まで慌ただしく過ごしており…』などと書くのはNG。『あなたより仕事が多くて忙しい』と受け取られかねません。『年末より雑事に追われ…』など、サラッと書くのが無難です」

言い訳は短く、気遣いに重点を置く。それが“寒中見舞い上手”への道だ！（矢口絢葉／ノオト）

寒中見舞いの豆知識（監修／杉山美奈子さん）

はがきの選び方	年賀はがきで出すのはマナー違反。寒中見舞い専用はがきや普通の郵便はがきなどを改めて用意して。季節感があるものだとなおGOOD!
自分が喪中の場合	年内に喪中はがきを出しておきたいところだけれど、もらってしまった場合は寒中見舞いで返信可能。文中では、「年賀状」ではなく「年始状」と書くこと
相手が喪中の場合	年賀状を出したい相手が喪中だった場合も、寒中見舞いでご挨拶して、「ご服喪中と伺い、年始のご挨拶は控えさせていただきました」と書けばOK
書式	縦書きか横書きかは特に問わない。ただし、正式な手紙は縦書きだとする説もあるので、目上の方には縦書きが無難

「目上の方に出す時は、『いかがお過ごしでいらっしゃいますか？』のような質問調は避け、『お変わりなくお過ごしのことと存じます』とするのがマナーです」（杉山さん）